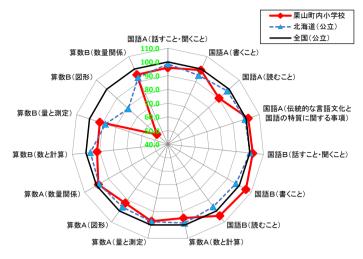
■栗山町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:89人)

【教科全体の状況】

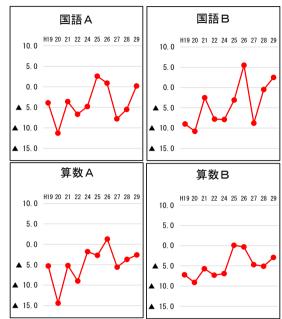
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで 示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

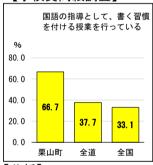


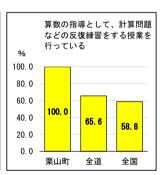
【平均正答率の全国との差の推移】

※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

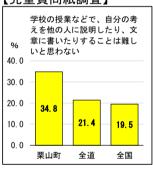


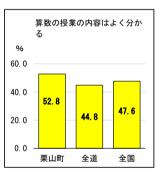
【学校質問紙調査】





【児童質問紙調査】





【分析】

| 教 科 | ○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に 関する事項」、Bでは、すべての領域で全国を上 回っている。 |
|-------|---|
| | ○ 算数Aでは、「数量関係」で全国に最も近くなっている。 |
| 児童質問紙 | ○「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思わない」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。 |
| | 〇 「算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童 の割合が全国を上回っている。 |
| 学校質問紙 | ○ 「国語の指導として、書く習慣を付ける授業をよく 行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を 上回っている。 |
| | ○ すべての学校で、算数の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行っている。 |

- 国語の指導として、書く習慣を付ける授業をよく行った結果、「自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思わない」と回答した児童が増え、国語A・Bで全国を上回ったと考えられる。
- 算数の指導として、計算問題などの反復練習をする授業をよく行った結果、「算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童が増え、算数A・Bで平均正答率の全国との差が縮まったと考えられる。

【栗山町の学力向上策】

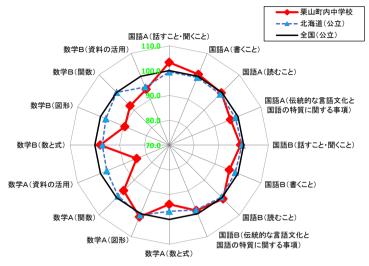
- ◎ 小・中学校の段階を一体として捉えた接続を円滑にする組織運営や指導方法の工夫改善
- ◎ 町の「子どもの学力向上委員会」による校内研修と連動した学力向上に向けた取組の推進
- ◎ 公開研究会の実施や教職員を対象とした研修会の充実
- ◎ 学校と地域が連携・協働するコミュニティ・スクール制度の導入
- ◎ 望ましい学習習慣や生活習慣の確立に向けた保護者や地域と連携・協力した体制の構築
- ◎ 特別支援教育支援員や特別支援教育介助員の配置

■栗山町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:103人)

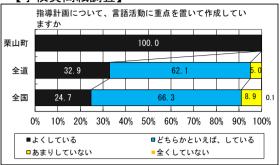
【教科全体の状況】

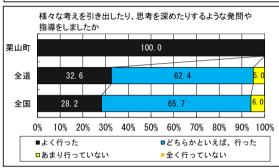
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

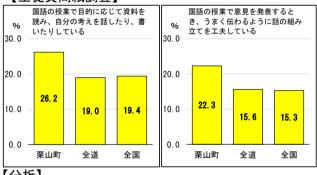


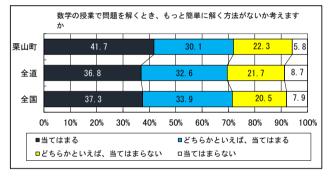
【学校質問紙調査】





【生徒質問紙調査】





【分析】

| F 22 1/1 7 | |
|------------|--|
| 教 科 | ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」、Bで ○ は、「読むこと」で全国を上回っている。 |
| | 〇 数学Aでは、「図形」で全国を上回っている。 |
| 生徒質問紙 | ○「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○「数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える」と回答した生徒の割合が、全 国を上回っている。 |
| 学校質問紙 | 指導計画について、言語活動に重点を置いて作成している。様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をよく行った。 |
| | |

- 言語活動に重点を置いて指導計画を作成し、 指導を充実した結果、目的に応じて資料を読 み、自分の考えを話したり、書いたりする生徒 や、意見を発表するとき、うまく伝わるように 話の組み立てを工夫する生徒が増え、国語A の「話すこと・聞くこと」「書くこと」、Bの「読むこ と」で全国を上回ったと考えられる。
- 様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をした結果、数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える生徒が増え、数学Aの「図形」で全国を上回ったと考えられる。

【栗山町の学力向上策】

- ◎ 小・中学校の段階を一体として捉えた接続を円滑にする組織運営や指導方法の工夫改善
- ◎ 町の「子どもの学力向上委員会」による校内研修と連動した学力向上に向けた取組の推進
- ◎ 公開研究会の実施や教職員を対象とした研修会の充実
- ◎ 学校と地域が連携・協働するコミュニティ・スクール制度の導入
- ◎ 望ましい学習習慣や生活習慣の確立に向けた保護者や地域と連携・協力した体制の構築
- ◎ 特別支援教育支援員や特別支援教育介助員の配置